

平成29年度大津小学校 10月のできごと

人も「節目」で伸びる！

6日（金） 前期終業式

始業式から半年、前期が終了しました。初めに2年生と5年生が前期を振り返ってがんばったことを発表しました。みんな堂々と発表することができました。



校長先生からは、“人も「節目」で伸びていく”ということについてお話をされました。竹は節目があるからこそ、しなやかにまっすぐに伸びていくことを例にあげられながら、私たちも節目で立ち止まり振り返ることで次の目標をもつことができることを話されました。

その後、教室に戻り、担任から1人1人に「あゆみ」が手渡されました。1年生にとっては初めての「あゆみ」です。どきどきしたことでしょう。前期、よくがんばりました。

12日（木） 後期始業式

秋休みも終わり、後期が始まりました。始めに3年生と6年生が後期にがんばりたいことを発表しました。それぞれ学習や生活の目標をみんなに伝えることができました。



校長先生が今年度の大津小学校の目標である「当たり前のことが当たり前にできる自分になろう（凡事徹底）」についてお話をされました。その中で、あいさつする意味について子どもたちにお話をされました。

あいさつは人と人をつなぐ大切なものです。後期も、この明るいあいさつをみんなが心がけることで、今年度の目標である「当たり前のことが当たり前にできる自分になろう（凡事徹底）」に迫っていきます。

16日（月） きらきら集会

10月16日（月）にきらきら集会が行われました。今回は、8グループの子どもたちが、鍵盤ハーモニカの演奏やダンス、竹馬、ものまね等の発表を行いました。みんなすばらしい表現ができました。もう、次のきらきら集会に向けて練習を始めた子どもたちもいるようです。次回も楽しみにしてください。

